

STAGE+を楽しむ(206)(HP 収載)
—ソコロフのパーセルとモーツァルト—

1. 始めに

前報(205)に引き続き、STAGE+のソコロフのパーセルとモーツァルトの作品の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、STAGE+のソコロフのパーセルとモーツァルトの作品の演奏を選びました。

グリゴリー・ソコロフ / パーセル&モーツァルト

グリゴリー・ソコロフ

ヘンリー・パーセル 全音階によるグラウンド Z. 645

ヘンリー・パーセル 組曲 第2番 ト短調 Z. 661

ヘンリー・パーセル 新しいアイルランドの調べ Z. 646

新しいスコットランドの調べ Z. 655

トランペット・チューン ZT 678

ヘンリー・パーセル 組曲 第4番 イ短調 Z. 663

ヘンリー・パーセル ラウンド O, ZT 684

ヘンリー・パーセル 組曲 第7番 ニ短調 Z. 668

ヘンリー・パーセル シャコンヌ ト短調 ZT 680

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

ピアノ・ソナタ 第13番 変ロ長調 K. 333

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト アダージョ ロ短調 K. 540

ジャン=フィリップ・ラモー

新しいクラヴサン曲集/組曲 ト長調 RCT 6 第6曲: 未開人

フレデリック・ショパン 24の前奏曲 作品28 第15番 変ニ長調 《雨だれ》

フレデリック・ショパン マズルカ 第40番 ヘ短調 作品63の2

ジャン=フィリップ・ラモー 組曲 ホ短調 RCT 2 第8曲: タンブーラン

ヨハン・セバスティアン・バッハ

前奏曲 ホ短調 BWV855 (編曲:アレクサンドル・ジロティ)



3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツも使用しています。

前報(205)はライブ収録の配信でしたが、今回はそのアルバムの配信です。

収録曲は、前報(205)のモーツァルトのセレナードハ長調 KV. 648 《ガンツ・クライネ・ナハトムジーク》以外の曲が収録されています。

それぞれの曲の印象は、前報(205)に記載のとおりです。

前報(205)のライブ収録同様、ソコロフのしみじみとした味わい深い演奏が楽しめます。

前報(205)のライブ収録と今回のアルバムの音質の比較ですが、ライブ収録はアーカイブにアップされたら比較してみたいところですが、ライブ収録の再配信の印象にさほど劣っているとは思えないほどの音質です。

4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツも使用した結果、前報(205)のライブ収録同様、ソコロフのしみじみとした味わい深い演奏が聴けました。

以上